

テーマ



「ケアの脱家族化」 という新たな実践モデル

2026年度
だいかれん
精神保健
福祉講座③

講師 塩満 卓 氏 佛教大学社会福祉学部教授

〈職歴〉

1. 医療法人蒼風会児玉病院
精神科ソーシャルワーカー 1985年4月～1987年3月
2. 奈良県 保健所・精神保健福祉センター
精神保健福祉相談員 1987年4月～2006年3月
3. 佛教大学福祉教育開発センター・社会福祉学部 2006年4月～現在

〈最近の著作物〉

【著書】

編著『精神医療の特異な論理—なぜ国家賠償請求訴訟か？』批評社、2026年1月。
単著『ケアの脱家族化—統合失調症者と親双方の自律を支援するソーシャルワーク』
法律文化社、2025年3月。
共著『現代社会と精神保健福祉—精神保健福祉の原理を学ぶ』ミネルヴァ書房、
2024年2月。
共著『精神保健福祉の原理』弘文堂、2022年12月。

【論文】

「精神保健福祉法の問題点—家族の個別責任化原則と入院者訪問支援事業の課題」『精神医療の特異な論理』批評社、所収
「『ケアの脱家族化』プロセスに関する先行研究のレビュー—全身性障害と知的障害の比較から」『社会福祉学部論集』21号、2025年3月。
「統合失調症の生活障害と必要とされるケア—生活障害の先行研究と家族会大規模調査によるケア内容の分析から」『社会福祉学部論集』20号、2024年3月。
「ケアの脱家族化を阻む社会」『響き合う街で』107号、2023年11月。

〈最近の社会的活動〉

八尾市自立支援協議会会長 2024年4月～
日本精神保健福祉士協会学会誌 査読委員 2022年9月～2026年6月
滋賀県地域生活定着促進事業司法福祉アセスメント委員会委員長
2021年9月～2025年3月



氏名：塩満卓（しおみつ たかし）
学位：博士（社会福祉学）
職位：社会福祉学部教授

〈学歴〉

日本福祉大学社会福祉学部卒業	1985年3月
日本福祉大学社会福祉学研究科 博士前期課程修了	2010年3月
日本福祉大学社会福祉学研究科 博士後期課程満期退学	2022年3月

日時

【対象者】だいかれん会員・一般市民の方

9/5 2026
(土)

13:30～16:00
(会場参加：13:00開場)

エル・おおさか本館5F 視聴覚室
大阪市中央区北浜東3-14

参加方法

- 会場参加 70名
- オンライン 100名 (Zoomウェビナー)

進行によって、終了時刻が前後することがあります

資料代
300円

精神保健福祉講座参加申込書

申し込み締め切り 2026年8月28日(金)

会場参加

以下の必要事項を記入のうえこのチラシをFAXで送付してください

FAX 06-6945-6135

お名前

家族会名

ご連絡先

電話番号

FAX 番号

お申し込みをもって受付とさせていただきます。参加票等の発送はいたしません。定員を超える場合は連絡させていただきます。

ZOOM参加

以下の必要事項を入力の上メールでお申し込みください

daikaren.osaka@gmail.com

9月5日 参加希望

①お名前 ②家族会名



8月29日以降 にZoom参加用URLをメールします。

会場

エル・おおさか本館5F 視聴覚室

大阪府中央区北浜東3-14

谷町線 天満橋北改札口→2番出口→14番出口

京阪線 天満橋東改札口→14番出口

駅から徒歩5分・・・→土佐堀通りをまっすぐ西へ300m→三つ目交差点の角



公益社団法人大阪府精神障害者家族会連合会 (大家連: だいかれん)

〒540-0006 大阪府中央区法円坂1-1-18 大阪市教育会館 4階

FAX 06-6945-6135

● 朝8時の時点で大阪府に警報が発令された場合は、延期または中止と致します。